

平成28年度山形応援寄付金(ふるさと納税)の活用について(ご報告)

1 平成28年度の寄付件数・金額

全国各地の皆様から、3,097件、138,682,600円のご寄付をいただきました。皆様の山形を応援してくださる温かい想いに、改めて感謝申し上げます。

2 具体的な取組への活用状況

寄付金は寄付者の皆様からの応援メッセージを考慮し、第3次山形県総合発展計画 短期アクションプラン(平成25年度～平成28年度)の6つの分野の取組みに活用させていただきました。

(1) 県勢の発展を担い、未来を築く子育て支援・人づくりの充実

社会全体で子育てを応援する取組みや放課後児童クラブ利用料支援のほか、本県の将来の担い手(大学生等)の県内回帰・定着に向けた奨学金を返還支援する制度の運営のための事業等に活用しました。

【活用額】 23,056,884円



(2) いのちと暮らしを守る安全・安心な社会の構築

健康長寿日本一の実現に向けた健康づくりの取組みや、津波防災対策の推進などの総合的な危機対応力を充実強化するための事業等に活用しました。

【活用額】 22,216,883円



地域密着型健康づくり
ステーション

(3) 強みと特色を生かした産業振興・雇用創出

さらなる観光誘客拡大のための観光PRや受入態勢の整備等に関する事業や、本県の地域産業を担う人材を育成する産業技術短期大学の新学科開設のための事業等に活用しました。

【活用額】 23,006,883円



日本一さくらんぼ祭り



平成29年度開学
産業技術短期大学校
土木エンジニアリング科

(4) 高い競争力を持ち、豊かな地域をつくる農林水産業の展開

県産米新品種のブランド確立を推進する事業や、県産畜産物の技術開発や販路拡大に関する取組みを支援する事業等に活用しました。

【活用額】 26,868,183円



県産米新ブランド「雪若丸」



牛乳の付加価値を高めるための飼料用イネ等給与試験

(5) エネルギーを安定供給し、持続的な発展を可能にする環境資産の保全・創造・活用

太陽光やバイオマスなど再生可能エネルギー利用設備の普及拡大のための事業や、豊かな自然環境を守り、活かす自然共生社会の構築を促進する事業などに活用しました。



やまがた百名山

【活用額】：22,076,883円

写真左：御所山 道元峽 写真右：鳥海山

(6) 地域活力を生み出し災害に強い県土基盤の形成

自然災害から県民の命と暮らしを守るための河川・砂防施設などの整備や交通ネットワークの形成のための道路整備などの事業等に活用しました。

【活用額】

：21,456,884円



主要地方道 大江西川線
貫見沢口間一部開通 H28.12.26



都市計画道路 四日町日月山線
馬見ヶ崎橋開通 H28.12.11

3 平成29年度山形応援寄付金（ふるさと納税）のお願い

山形県では、平成29年度も引き続き、山形応援寄付金についてご協力をお願いしております。ご寄付いただいた金額に応じて、旬の農産物・海産物や工芸品等の山形ならではの県産品をお贈りしています。

是非、山形応援寄付金（ふるさと納税）をご検討いただければと存じます。

今後とも山形県をよろしく願います。